

「北はりま^{きずな}絆ネット」説明書

当院は、「北はりま絆ネット（以下、「絆ネット」という。）に参加しています。

これは厳重に保護されたインターネット回線によって複数の医療機関が接続され、患者様の診療情報の一部を共有する仕組みです。

1 「絆ネット」に参加することのメリット

あなたに参加していただくことにより、診療情報を公開している施設（以下、「情報公開施設」という）から出たお薬や注射、血液検査の結果、画像検査などを当院のような医療施設（以下、「情報閲覧施設」という）から閲覧できます。薬や検査の重複を避け、情報公開施設での医療内容を参照できるなどのメリットがあります。

2 閲覧の同意と情報の保護

診療情報の共有は、あなたの同意（ご本人の判断が困難な場合には、2親等以内、保護者又は後見人等、法で定めた者の同意）が無ければ行われません。

あなたの診療情報は、「絆ネット」においてのみ使用し、それ以外の使用や第三者への提供はありません。

「絆ネット」はインターネット回線を介して診療情報を共有しますが、情報漏洩を防止する何重もの保護機構があり、情報も暗号化されています。接続できる端末は特定されており、全て記録が取られています。一般の端末からは接続出来ません。

共有される情報について、医療従事者は法律上の守秘義務を課せられており、無関係の者に漏らすことはありません。

【注記】

事故や重病で、医療上必要な場合、緊急避難的な手続きとして同意無しで情報公開病院の診療情報を閲覧させていただくことがあります。

3 「絆ネット」の利用にかかる費用

あなたやご家族には費用は一切かかりません。

4 「絆ネット」に参加するための手続き

「絆ネット」に参加をご希望の際は、情報閲覧施設において参加同意書を提出して下さい。あなたが情報共有を指定される医療機関以外には情報公開や閲覧はできません。

5 「絆ネット」への参加を取りやめたいとき

「絆ネット」への参加を取りやめたい場合は、参加同意書と一緒にお渡しする同意撤回書を提出いただければ、理由を問わずいつでも参加を中止することができます。

参加を撤回されても、その後の診療において不利益を受けることは全くありません。

6 診療情報を公開している施設

北播磨地域で診療情報の公開に同意している施設は、令和6年4月時点で、西脇市立西脇病院、市立加西病院、加東市民病院、大山記念病院、北播磨総合医療センター、多可赤十字病院、服部病院、三木山陽病院、兵庫あおの病院です。

7 最後に

「絆ネット」への参加の有無は、患者さん一人一人の自由な意思によります。

説明を受け、目的、意義、安全性確保等に納得された方のみご参加いただいています。

もし、参加されなかった場合や途中で参加を取りやめた場合も、今後の診療に何ら不利益を被ることはありません。

【注記】

- 1) 参照に供される医療情報は、情報公開施設の管理に帰するものです。
データや情報に疑問のある場合は、情報公開施設を受診して問い合わせして下さい。
- 2) 情報閲覧施設において、参照可能な全ての情報を閲覧するわけではありません。
その時点で、診療に役立つと考えるデータや情報を参考として閲覧するものです。
- 3) 情報閲覧施設が、情報公開施設で行われた検査と同一の検査を、再確認や経過観察の目的で再度行うことがあります。
- 4) この参加同意書は、情報閲覧施設ごとに提出していただくため、情報閲覧施設が変わると再度記載していただくことがあります。
- 5) この説明書でいう「北播磨」とは、西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市及び多可町をその区域としています。

お問い合わせ先：地域医療連携システム委員会事務局

(TEL0795-42-9355 北播磨県民局加東健康福祉事務所企画課)